

令和2年度

教育に関する事務の管理及び執行状況
点検及び評価に関する報告書
(対象年度 平成31・令和元年度)

令和2年12月

七飯町教育委員会

目次

I	点検及び評価の概要	
1.	点検及び評価の趣旨	1
2.	点検及び評価の対象及び対象期間	1
3.	点検及び評価の方法	1
II	教育委員会の運営状況	
1.	教育委員	1
2.	教育委員会議の開催状況	2
3.	教育委員会議以外の活動状況	7
III	教育費の決算状況	8
IV	教育委員会の機構	9
V	施策の点検及び評価	10

I 点検及び評価の概要

1. 点検及び評価の趣旨

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号。以下「法」という。）の一部改正に伴い、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、公表することが義務付けられました。

教育委員会では、責任の明確化と効果的な教育行政の推進並びに地域住民への説明責任を果たすため、平成31・令和元年度の事務の管理及び執行状況について教育委員会自らが点検及び評価を行います。

2. 点検及び評価の対象及び対象期間

(1) 対象

平成31年度教育行政方針に掲げる主要施策

(2) 対象期間

平成31年4月～令和2年3月

3. 点検及び評価の方法

(1) 平成31年度教育行政方針の各施策について、教育委員会が点検及び評価を行います。

(2) 報告書は、ホームページに公開します。

II 教育委員会の運営状況

1. 教育委員

教育委員会は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第3条の規定により、教育長と4人の委員から構成されています。

職名	氏名	任期
教育長	與田 敏樹	平成30年10月8日～令和3年10月7日
教育委員（職務代理者）	山川 俊郎	平成28年10月1日～令和2年9月30日
教育委員	加屋本 旬	平成30年10月1日～令和4年9月30日
教育委員	菅沼 由美	令和元年10月1日～令和5年9月30日
教育委員	信夫 恵美子	平成29年10月1日～令和3年9月30日

2. 教育委員会議の開催状況

教育委員会議は、定例会が毎月1回、臨時会が随時開催しています。

平成31・令和元年度の開催数は、定例会12回、臨時会1回となっています。

開催状況は、次のとおりです。

開催区分	案件	結果
4月1日(月) 平成31年 第4回 【定例会】	議案 第20号 平成31年度七飯町育英資金の貸付について 報告 第1号 教育行政動向報告(3月6日～4月1日) 第2号 教育委員会事務局職員等の人事異動について	承認 報告済 報告済
5月14日(火) 令和元年 第5回 【定例会】	議案 第21号 七飯町教員住宅管理規則の一部改正に係る専決処理について 第22号 七飯町小学生国内交流事業実施要綱の一部改正について 第23号 南北海道大沼婦人会館設置条例施行規則の一部改正について 第24号 七飯町公民館講座に関する要綱の一部改正について 第25号 令和元年度教育費補正予算について 報告 第1号 教育行政動向報告(4月1日～5月14日) 第2号 改元に伴う規則等の様式の改正について その他 ・町内小中学校運動会・体育大会の日程について ・平成31年度渡島教育委員会連絡協議会役員会・総会について	承認 承認 承認 承認 承認 報告済 報告済
6月11日(火) 令和元年 第6回 【定例会】	議案 第26号 令和元年度教育費補正予算について 第27号 大中山小学校多目的広場等整備工事請負契約について 第28号 七飯町放課後子ども教室実施要綱の廃止について 第29号 七飯町放課後子ども教室運営委員会設置要綱の廃止について 報告 第1号 教育行政動向報告(5月14日～6月11日)	承認 承認 承認 承認 報告済

開催区分	案件	結果
7月9日(火) 令和元年 第7回 【定例会】	議案 第30号 大沼岳陽学校改修建築主体工事請負契約における議会への議案提出に係る専決処理について 報告 第1号 教育行政動向報告(6月11日～7月9日) 第2号 教育委員会臨時職員の退職発令について 第3号 教育委員会臨時職員の採用発令について	承認 報告済 報告済 報告済
8月6日(火) 令和元年 第8回 【定例会】	議案 第31号 令和2年度使用小学校用教科用図書の採択について 第32号 令和2年度使用中学校用教科用図書の採択について 第33号 令和2年度使用中学校用教科用図書(道徳)の採択について 報告 第1号 教育行政動向報告(7月9日～8月6日) その他 ・平成31年度全国学力・学習状況調査について ・夏季中学校体育大会結果報告について ・「こころの劇場」の開催について	承認 承認 承認 報告済
9月12日(木) 令和元年 第9回 【定例会】	議案 第34号 七飯町学校給食センター運営委員会の委嘱に係る専決処理について 第35号 令和元年度教育費補正予算に係る専決処理について 第36号 令和元年度教育費補正予算に係る専決処理について 第37号 消費税法及び地方税法の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例に係る専決処理について 第38号 七飯町文化の森生涯学習施設条例施行規則の一部改正について 報告 第1号 教育行政動向報告(8月6日～9月12日) 第2号 七飯町教育委員会委員の任命について その他 ・平成31年度全国学力・学習状況調査について	承認 承認 承認 承認 承認 報告済 報告済

開催区分	案 件	結 果
10月8日(火) 令和元年 第10回 【定例会】	議案 な し 報告 第1号 教育行政動向報告(9月12日～10月8日) 第2号 教育委員会事務局職員等の辞令交付について その他 ・第60回七飯町民文化祭の開催について ・教育委員学校訪問日程について	報告済 報告済
11月7日(木) 令和元年 第11回 【定例会】	議案 第39号 大沼岳陽学校改修建築主体工事請負契約の一部変更における議会への議案提出に係る専決処理について 報告 第1号 教育行政動向報告(10月8日～11月7日) その他 ・平成30年度七飯町学校給食費会計決算について	承認 報告済
12月10日(火) 令和元年 第12回 【定例会】	議案 第40号 令和元年度教育費補正予算について 第41号 七飯町学校設置条例の一部改正について 第42号 七飯町公の施設に係る指定管理者の指定について 報告 第1号 教育行政動向報告(11月7日～12月10日) その他 ・七飯町職員に対する懲戒処分等の公表について ・2020成人式について	承認 承認 承認 報告済
1月14日(火) 令和2年 第1回 【定例会】	議案 な し 報告 第1号 教育行政動向報告(12月10日～1月14日) その他 ・第2次七飯町教育振興基本計画(改訂版)について ・教育委員会規則等の改正について	報告済

開催区分	案件	結果
2月10日(月) 令和2年 第2回 【定例会】	議案 第1号 七飯町立小学校及び中学校の校区に関する規則の一部改正について 第2号 七飯町特認校制度実施要項の一部改正について 第3号 七飯町教育支援委員会設置規則の一部改正について 第4号 七飯町小中高英語教育連携協議会設置要綱の一部改正について 第5号 七飯町教育委員会事務局組織規則の一部改正について 第6号 七飯町立学校管理規則の一部改正について 第7号 七飯町立小中学校財務事務規程の一部改正について 第8号 七飯町学校運営協議会規則の一部改正について 第9号 七飯町特別支援教育支援員配置要綱の一部改正について 第10号 七飯町学校教育指導主事の設置に関する規則の一部改正について 第11号 七飯町小学生国内交流事業実施要綱の一部改正について 第12号 七飯町適応指導教室設置要綱の一部改正について 第13号 七飯町学習支援員設置要綱の一部改正について 第14号 七飯町小学校及び中学校における出席停止に関する規則の一部改正について 第15号 七飯町小学校及び中学校における出席停止に関する要綱の一部改正について 第16号 七飯町就学指定校変更(校区外・区域外就学)に関する事務取扱要綱の一部改正について 第17号 七飯町要保護及び準要保護就学援助費交付規則の一部改正について 第18号 七飯町学校給食センター条例施行規則の一部改正について 第19号 七飯町学校事務連携会議設置要綱の一部改正について 第20号 七飯町文化の森生涯学習施設条例施行規則の一部改正について 第21号 七飯町立学校の施設の開放に関する規則の一部改正について	承認 承認

開催区分	案件	結果
	<p>第 22 号 令和 2 年度七飯町教育行政方針の策定について</p> <p>第 23 号 第 2 次七飯町教育振興基本計画の改定について</p> <p>報告</p> <p>第 1 号 教育行政動向報告（1 月 14 日～2 月 10 日）</p> <p>第 2 号 教育委員会事務局職員等の辞令交付について</p> <p>第 3 号 校長採用候補者、教頭昇任候補者及び主幹教諭昇任候補者の登録結果について</p> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和元年度「全国体力・運動能力・運動習慣等調査」結果について ・ 今後の教育委員会議等の予定について 	<p>承認</p> <p>承認</p> <p>報告済</p> <p>報告済</p> <p>報告済</p>
<p>3 月 5 日(木)</p> <p>令和 2 年</p> <p>第 3 回</p> <p>【定例会】</p>	<p>議案</p> <p>第 24 号 令和元年度七飯町教育費補正予算について</p> <p>第 25 号 令和 2 年度七飯町教育費予算について</p> <p>第 26 号 令和 2 年度公立小中学校職員の人事異動内示について</p> <p>報告</p> <p>第 1 号 教育行政動向報告（2 月 10 日～3 月 5 日）</p> <p>第 2 号 七飯町教育委員会嘱託職員採用に伴う辞令交付について</p>	<p>承認</p> <p>承認</p> <p>承認</p> <p>報告済</p> <p>報告済</p>
<p>3 月 26 日(木)</p> <p>令和 2 年</p> <p>第 1 回</p> <p>【臨時会】</p>	<p>議案</p> <p>第 27 号 七飯町学校教育指導主事の任用について</p> <p>第 28 号 七飯町適応教育指導員の任用について</p> <p>第 29 号 七飯町生涯学習推進アドバイザーの任用について</p> <p>第 30 号 公民館・多目的会館管理人の委嘱について</p> <p>第 31 号 七飯町スポーツ推進委員の委嘱について</p> <p>第 32 号 教育職員の業務量の適切な管理等に関する規則の制定について</p>	<p>承認</p> <p>承認</p> <p>承認</p> <p>承認</p> <p>承認</p> <p>承認</p>

3. 教育委員会議以外の活動状況

教育委員は、会議以外にも、学校訪問や諸行事に参加しています。

期 日	行 事 等	開催場所
4月1日(月)	平成31年度七飯町立学校教職員着任式	七飯町文化センター
4月8日(月)	町内各小中学校入学式	各小中学校
5月20日(月)	渡島教育委員会連絡協議会総会	木古内町中央公民館
7月11日(木)	北海道市町村教育委員研修会	札幌市教育文化会館
8月15日(木)	令和元年度七飯町平和祈念祭	平和祈念碑前
11月3日(日)	令和元年度七飯町功労者表彰式	七飯町文化センター
11月18日(月)	渡島教育委員会教育委員研修会	長万部町福祉センター
11月19日(火) ～11月28日(木)	町内各小中学校訪問	各小中学校
11月23日(土)	大沼地区小中学校閉校式及び思い出を語る会	各小中学校 大沼プリンスホテル
1月12日(日)	2020年七飯町成人式	七飯町文化センター
2月10日(月)	七飯町総合教育会議	七飯町文化センター
3月26日(木)	退職教職員辞令交付式	七飯町文化センター

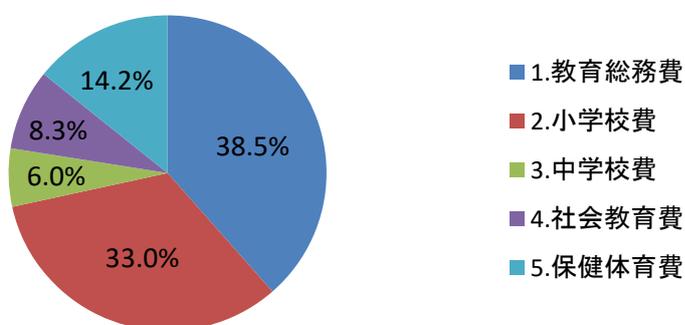
III 教育費の決算状況

1. 教育費（令和元年度）

（単位：千円）

項	予算現額	構成比	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
1. 教育総務費	629,596	38.5%	510,671	112,737	6,188	98.8%
2. 小学校費	540,039	33.0%	529,208		10,831	98.0%
3. 中学校費	97,626	6.0%	95,851		1,775	98.2%
4. 社会教育費	135,264	8.3%	130,424		4,840	96.4%
5. 保健体育費	232,171	14.2%	225,290		6,881	97.0%
計	1,634,696	100.0%	1,491,444	112,737	30,515	98.0%

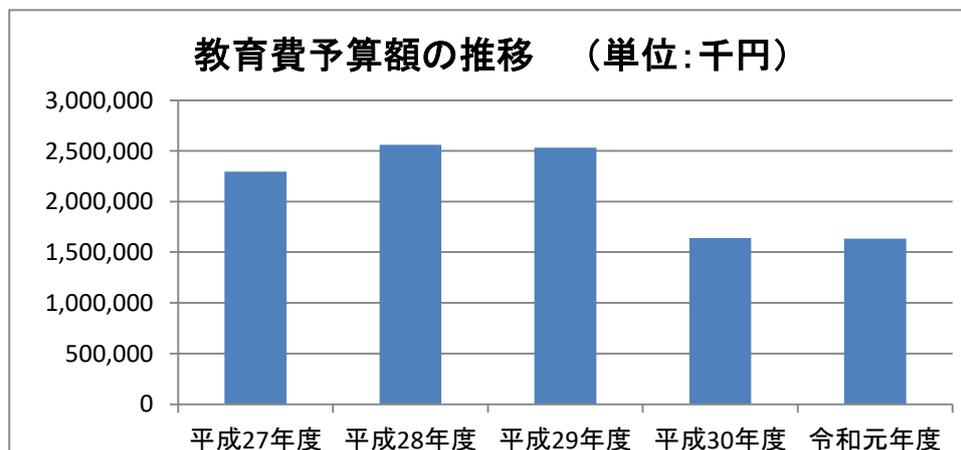
令和元年度教育費予算構成割合



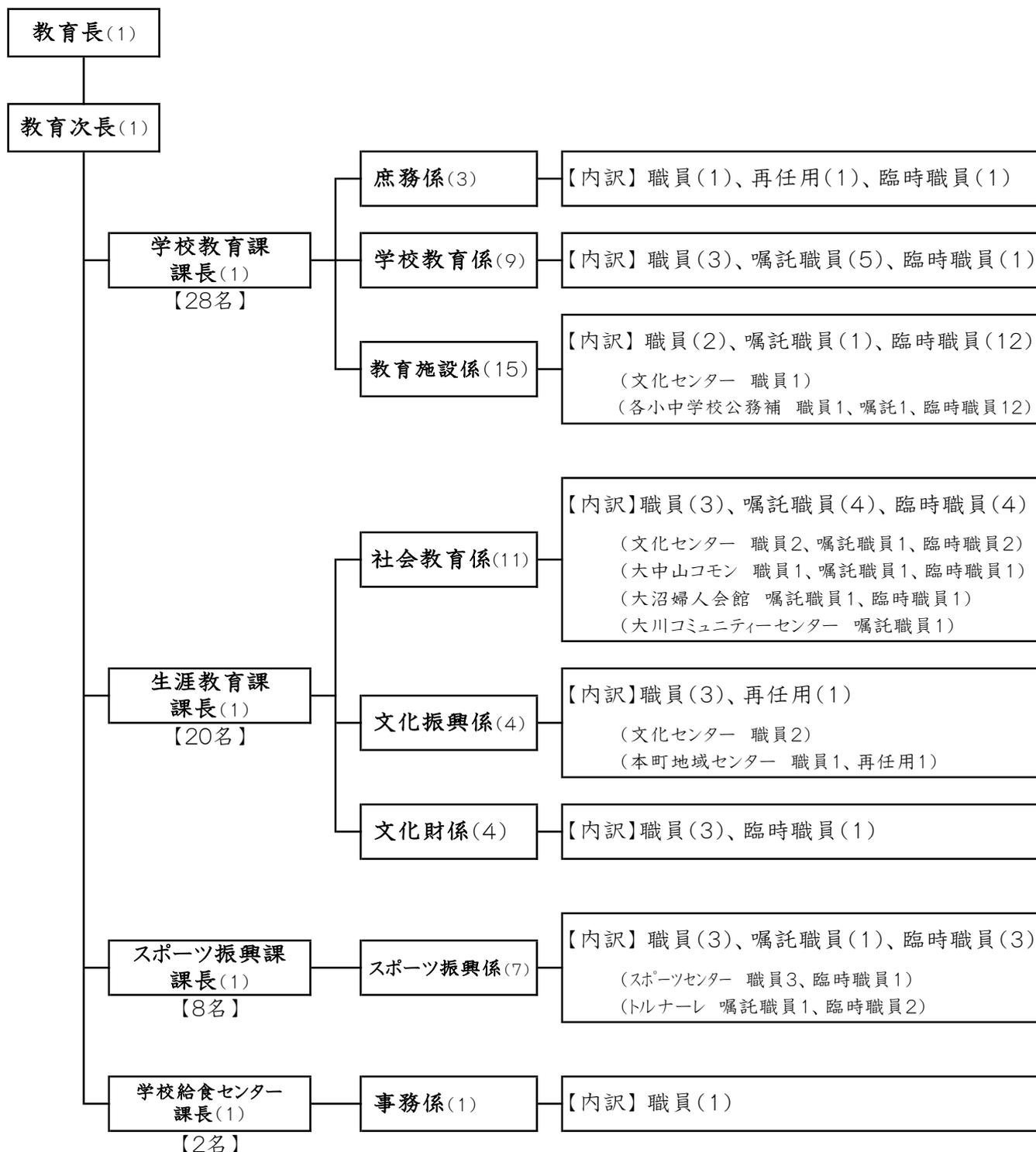
2. 年度別教育費予算の推移（単位：千円）

年度	予算現額	前年比
平成27年度	2,294,821	93.8%
平成28年度	2,561,066	111.6%
平成29年度	2,532,667	98.9%
平成30年度	1,640,987	64.8%
令和元年度	1,634,696	99.6%

教育費予算額の推移（単位：千円）



IV 教育委員会の機構 (平成31年4月1日現在:60名)



V 施策の点検及び評価

1. 点検及び評価の項目

No.	基本施策	重点施策	具体的施策	評価	担当課
1	開かれた教育行政の推進	総合教育会議との連携、地域に根ざし開かれた教育委員会	①総合教育会議との連携	B	学校教育課
			②教育委員会議の充実・公開・情報発信	B	学校教育課
2	幼児教育の充実	家庭、地域、関係機関との連携	①家庭、幼児教育施設、小学校との連携	C	学校教育課
3	学校教育の充実	(1) 学校経営の充実	①七飯教育研究所との連携による教職員の資質向上	A	学校教育課
			②働き方改革の推進	D	学校教育課
		(2) 基礎・基本の確実な定着に向けた指導の充実	①学習支援員の配置	B	学校教育課
			②プログラミング教育の環境整備	B	学校教育課
			③「七飯町家庭学習の手引き」積極的な活用	B	学校教育課
		(3) 道徳教育の充実	①心の教育の充実	B	学校教育課
		(4) いじめ対策の充実	①いじめの未然防止、早期発見	B	学校教育課
		(5) 生徒指導の充実	①不登校対策、校外生活における安全安心の確保	B	学校教育課
		(6) 学校体育と学校保健指導の充実	①健康な身体づくりの推進	B	学校教育課
			②健康意識の高揚	A	学校教育課
		(7) 特別支援教育の充実	①特別支援教育支援員の配置	B	学校教育課
			②教育支援委員会の充実	A	学校教育課
		(8) 環境教育の充実	①環境教育の充実	B	学校教育課
		(9) 国際理解教育の充実	①外国語（英語）講師の配置	B	学校教育課
			②小学校外国語活動の充実	B	学校教育課
		(10) 防災・安全対策の充実	①安全な学校づくりの推進	B	学校教育課
			②安全確保のための地域との連携	B	学校教育課
		(11) 食育の推進	①食育の計画的な推進	A	学校給食センター
			②地元産食材の推進	B	学校給食センター
			③学校給食会計の安定化、公会計への移行	C	学校給食センター
		(12) 教育環境の整備・充実	①大沼地区小中学校の統廃合	A	学校教育課
			②学校備品の整備・充実	A	学校教育課
			③奨学金の利用促進	B	学校教育課
			④就学援助費の見直し	C	学校教育課
⑤校長・教頭住宅のあり方	B		学校教育課		
⑥対外競技に係る補助金の見直し	C		学校教育課		
4	生涯学習の推進	(1) 生涯学習	①生涯学習機能の充実、行政サービスの向上	B	生涯教育課
			②社会教育施設の計画的・効率的な整備	C	生涯教育課
			③老人大学の講座内容等の検討	A	生涯教育課
		(2) 青少年の健全育成	①各種活動・体験を通じて、心身ともにたくましい青少年の育成	B	生涯教育課
		(3) 家庭と地域の教育力の向上	①学校・家庭・地域の連携と生活習慣の定着化	C	生涯教育課
		(4) 芸術・文化の振興	①各種芸術文化団体等の創作活動の奨励、芸術鑑賞の拡充	A	生涯教育課
			①文化財の保存整備と積極的な活用	B	生涯教育課
		(5) 文化財の保護・管理の推進	②歴史館の活用	A	生涯教育課
			(6) 生涯スポーツの推進	①子どもたちへの運動の習慣化の推進	B
		②スポーツ合宿誘致推進とスポーツへの関心高揚		B	スポーツ振興課
		③対外競技参加補助金の見直し		C	スポーツ振興課

【基本施策】 1 開かれた教育行政の推進

【重点施策】 総合教育会議との連携、地域に根ざし開かれた教育委員会

評価区分	A：十分達成できた
	B：概ね達成できた
	C：やや不十分である
	D：不十分である

1. 具体的施策	①総合教育会議との連携	
① 主な取組状況	・町長部局と教育委員会が教育の課題や目的を共有し、より一層の教育の充実を図るため、総合教育会議を1回開催した。	
② 成果	・会議により町長部局と教育委員会との連携が図られた。	
③ 課題	・町長部局との情報共有を現在よりも増やして行かなければならない。	
④ 評価	B	

2. 具体的施策	②教育委員会議の充実・公開・情報発信	
① 主な取組状況	・月1回教育委員会議を開催し、教育に関する審議等を行っている。 また、年1回教育委員が町内各小中学校を訪問し、委員会が推進する施策や教育現場の現状の把握に務めている。	
② 成果	・教育委員会議において、委員会としての方針や規則改正、予算の決定等、教育の充実に関し重要な役割を果たしている。	
③ 課題	・会議の日程等の周知はしているが、審議結果等の周知が不足している。	
④ 評価	B	

担当課：C

【基本施策】 2 幼児教育の充実

【重点施策】 家庭、地域、関係機関との連携

評価区分	A：十分達成できた
	B：概ね達成できた
	C：やや不十分である
	D：不十分である

1. 具体的施策	①家庭、幼児教育施設、小学校との連携	
① 主な取組状況	・ 個別案件時に、それぞれ連絡を取り合い情報共有を図った。	
② 成果	・ 情報交換することで他の機関の考え方が参考となった。	
③ 課題	・ 関係者が一堂に会する場が少ないため、総合的な目標を共有できないこともあった。 特に町長部局の幼児教育担当課との連携を強化しなければならない。	
④ 評価	C	

【基本施策】 3 学校教育の充実

【重点施策】 (1) 学校経営の充実

評価区分	A：十分達成できた
	B：概ね達成できた
	C：やや不十分である
	D：不十分である

1. 具体的施策	①七飯教育研究所との連携による教職員の資質向上	
① 主な取組状況	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に立脚した児童生徒の望ましい人格形成に関する今日的な共通課題について、その解決のための研究推進を図った。 また、児童生徒をとりまく環境の整備や文化的・体育的な活動をも推進させ、小中学校における教育の実践的交流の要としての機能を発揮した。 	
② 成果	<ul style="list-style-type: none"> ・研究の中核にサークル活動をおき、前年度までの成果を踏まえて充実発展を図っている。 研修の機会を広げ、交流を活発化して研修意欲の高揚を図るとともに、教育課程の改善についての研究に努めている。 	
③ 課題	<ul style="list-style-type: none"> ・部会の再編成及び予算の確保。 	
④ 評価	A	

2. 具体的施策	②働き方改革の推進	
① 主な取組状況	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度統一して実施した夏季休業期間中の学校閉庁日を、教職員が休みやすい日になるように配慮して、校長会と協議し、学校ごとに設定した。 	
② 成果	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校ごとに閉庁日を設定することにより、教職員の都合に合わせて休養を取ることができたので、良い休養となった。 	
③ 課題	<ul style="list-style-type: none"> ・働き方改革は、今後も積極的に進めて行かなければならないため、校長会等と連携し、課題をひとつひとつ取り除く必要がある。 	
④ 評価	D	

【基本施策】 3 学校教育の充実

【重点施策】 (2) 基礎・基本の確実な定着に向けた指導の充実

評価区分	A：十分達成できた
	B：概ね達成できた
	C：やや不十分である
	D：不十分である

1. 具体的施策	①学習支援員の配置	
① 主な取組状況	・習熟度に応じたきめ細やかな学習指導を行い、全ての児童生徒に基礎・基本の確実な定着と活用する力を育成するため、希望する小中学校へ学習支援員を配置。	
② 成果	・11名の学習支援員を8校に配置し、学習活動中の児童生徒一人一人の課題に、きめ細やかな対応を行った。	
③ 課題	・厳しい町財政により、限られた予算の中で学習指導員を配置しており、各学校の要望する学習指導員の人数が確保出来ていない。	
④ 評価	B	

2. 具体的施策	②プログラミング教育の環境整備	
① 主な取組状況	・小学校学習指導要領の改訂に伴い、小学校にプログラミング教育を導入するにあたり、プログラミング教育担当者会議を開催した。	
② 成果	・小学校の使用する教材について、算数5年生は、ジャストスマイル8を活用し、理科6年生は、電気キットの教材を使用することを決定した。	
③ 課題	・GIGAスクール構想の加速により、プログラミング教育についても急激な加速が予想されるため、ICT支援員配置の予算確保が必要である。	
④ 評価	B	

【基本施策】 3 学校教育の充実

【重点施策】 (2) 基礎・基本の確実な定着に向けた指導の充実

評価区分	A：十分達成できた
	B：概ね達成できた
	C：やや不十分である
	D：不十分である

1. 具体的施策	③「七飯町家庭学習の手引き」積極的な活用	
① 主な取組状況	・基礎学力の向上と児童生徒の健全育成、社会の変化に対応した教育の充実等、家庭・地域社会との連携の下、児童生徒が学校生活を営む上で必要な規律や学習習慣を身に付けるよう、小学校及び中学校への入学時に「七飯町家庭学習の手引き」を配布した。	
② 成果	・各学校において、家庭学習強調週間を設けるなどの取り組みにより児童生徒が基本的な学習習慣を身に付けるとともに目標をもち、計画的な学習習慣を身に付けている。	
③ 課題	・スマホや携帯電話の普及に伴い、スマホ購入の低年齢化が進み、オンラインゲーム、SNS、LINE等により家庭学習へ集中できない可能性がある。	
④ 評価	B	

【基本施策】 3 学校教育の充実

【重点施策】 (3) 道徳教育の充実

評価区分	A：十分達成できた
	B：概ね達成できた
	C：やや不十分である
	D：不十分である

1. 具体的施策	①心の教育の充実	
① 主な取組状況	・小中学校において、道徳教育の全体計画及び年間指導計画に基づき児童生徒へ適切な指導を行っている。	
② 成果	・自己の生き方を考え、主体的な判断の下に行動し、自立した人間として他者とよりよく生きるための基盤となる道徳性を養った。	
③ 課題	・地域人材講師の活用や福祉施設の訪問体験、ボランティア活動を取り入れて行くことが課題である。	
④ 評価	B	

【基本施策】 3 学校教育の充実

【重点施策】 (4) いじめ対策の充実

評価区分	A：十分達成できた
	B：概ね達成できた
	C：やや不十分である
	D：不十分である

1. 具体的施策	①いじめの未然防止、早期発見	
① 主な取組状況	・平成28年から7月をいじめ防止強化月間と定め、教育委員会と校長会の共催で町立学校の児童生徒より「いじめ防止標語」を募集した。	
② 成果	・標語作成を通じて、いじめ防止に対する意識の高揚といじめの未然防止に役立てた。	
③ 課題	・七飯町いじめ問題対策連絡協議会において、いじめが発生した場合の対応などの再確認が必要である。	
④ 評価	B	

【基本施策】 3 学校教育の充実

【重点施策】 (5) 生徒指導の充実

評価区分	A：十分達成できた
	B：概ね達成できた
	C：やや不十分である
	D：不十分である

1. 具体的施策	① 不登校対策、校外生活における安全安心の確保	
① 主な取組状況	<ul style="list-style-type: none"> ・不登校及び不登校の傾向にある児童生徒に対し、教育相談、適応指導、学習指導を通して、豊かな情操と社会性の育成を図るため、適応指導教室を設置し活用した。 また、スクールカウンセラーによる児童生徒及び保護者との相談を行った。 	
② 成果	<ul style="list-style-type: none"> ・適応指導教室において、児童生徒の意思や希望を尊重し、自立できるよう指導、援助するとともに心のケアを行っている。 また、保護者への適切な指導及び相談を行っている。 	
③ 課題	<ul style="list-style-type: none"> ・学校のワークスペースや適応指導教室への登校できていない児童生徒の対応など多くの課題がある。 	
④ 評価	B	

【基本施策】 3 学校教育の充実

【重点施策】 (6) 学校体育と学校保健指導の充実

評価区分	A：十分達成できた
	B：概ね達成できた
	C：やや不十分である
	D：不十分である

1. 具体的施策	① 健康な身体づくりの推進	
① 主な取組状況	・児童生徒の体力・運動能力の向上のため、生活習慣の改善とあわせて、学校体育の充実、生涯スポーツの基礎づくりを進め、健康な身体づくりを推進している。	
② 成果	・学校体育の充実により全国体力・運動能力、運動習慣等調査において、小学生男子で8種目中5種目、小学校女子で8種目中4種目が、全国平均を上回った。	
③ 課題	・中学生においては、体育授業以外で1週間に運動やスポーツをする割合が、全国平均を下回っており、運動不足が課題となっている。 また、中学生男子は9種目中3種目、中学生女子は9種目中1種目のみ全国平均を上回っているが、全体的に全国平均に近づける。	
④ 評価	B	

2. 具体的施策	② 健康意識の高揚	
① 主な取組状況	・心の教育、性教育、食育、がん教育等の推進を図り、児童生徒の健康意識の高揚に努めている。	
② 成果	・小中学校において、各種教育の授業を行った。	
③ 課題	・特に課題はない。	
④ 評価	A	

【基本施策】 3 学校教育の充実

【重点施策】 (7) 特別支援教育の充実

評価区分	A：十分達成できた
	B：概ね達成できた
	C：やや不十分である
	D：不十分である

1. 具体的施策	① 特別支援教育支援員の配置	
① 主な取組状況	・ 障がい等の理由により特別な教育支援が必要な児童生徒に対して、学校における日常生活の介助や学習支援を行なうため、希望する小中学校へ特別支援員を配置。	
② 成果	・ 10名の特別支援員を6校に配置し、特別な教育支援が必要な児童生徒の日常生活上の介護や学習支援を行った。	
③ 課題	・ 少子化により児童生徒数は減少しているが、特別な支援を必要とする児童生徒が増加し、特別支援員の増員が求められているが、町の財政状況から現状維持で配置しなければならない状況である。	
④ 評価	B	

2. 具体的施策	② 教育支援委員会の充実	
① 主な取組状況	・ 心身に障がいのある児童・生徒等の就学の適性を図るため、教育委員会の諮問機関として、教育支援委員会を3回開催している。	
② 成果	・ 心身に障がいのある児童・生徒の特別支援学校若しくは小学校、中学校の特別支援学級への就学及び教育上必要な支援の内容等を審議し、一人ひとりのニーズに応じた就学の場を総合的に判断した。	
③ 課題	・ 少子化と反比例し、心身に障がいのある児童・生徒が増加しており、教育支援委員会の調査機関である専門委員会委員（教員）の負担が増大し、短期間による訪問調査により授業の振替など、学校運営にも支障を来している。	
④ 評価	A	

【基本施策】 3 学校教育の充実

【重点施策】 (8) 環境教育の充実

評価区分	A：十分達成できた
	B：概ね達成できた
	C：やや不十分である
	D：不十分である

1. 具体的施策	①環境教育の充実	
① 主な取組状況	・平成24年度に大沼が「ラムサール条約登録湿地」となったことから大沼地区の小学校において、総合的な学習とも関連をもたせながら、環境教育に視点を取り入れた地域学習に取り組んだ。	
② 成果	・環境教育の視点を取り入れた地域学習を展開することにより、自然に人との関わりについて認識を深め、一人ひとりの児童に確かな学力が身についた。	
③ 課題	・環境教育は、地域の方々の協力が不可欠なため、更なる連携が必要である。	
④ 評価	B	

【基本施策】 3 学校教育の充実

【重点施策】 (9) 国際理解教育の充実

評価区分	A：十分達成できた
	B：概ね達成できた
	C：やや不十分である
	D：不十分である

1. 具体的施策	①外国語（英語）講師の配置	
① 主な取組状況	・小中学校において、語学指導等を行う外国語講師を配置し、外国語（英語）授業の補助や英語教材の作成補助、課外活動への協力等を行っている。	
② 成果	・アメリカ合衆国より1名、森町在住の1名の外国青年を採用し、町立小中学校において、外国語（英語）授業の補助等を行ない、生きた英語の発音聴取や教員の負担軽減を図った。	
③ 課題	・新型コロナウイルス感染症の影響により、国外からの外国語青年の誘致が、難しくなってくる。	
④ 評価	B	

2. 具体的施策	②小学校外国語活動の充実	
① 主な取組状況	・小中高等学校の教職員で組織する、「七飯町小中高英語教育連携協議会」を開催し、英語の教科化に向けた小学校外国語活動の充実を図った。	
② 成果	・小学校における外国語講師の活用や教職員の研修を行い、外国語教科化に向けた準備対策を行えた。	
③ 課題	・英語専科教員の増員が求められる。	
④ 評価	B	

【基本施策】 3 学校教育の充実

【重点施策】 (10) 防災・安全対策の充実

評価区分	A：十分達成できた
	B：概ね達成できた
	C：やや不十分である
	D：不十分である

1. 具体的施策	①安全な学校づくりの推進	
① 主な取組状況	・施設、設備、通学路等の安全点検等、教職員全体で安全な学校づくりに取り組んだほか、突発的に発生する事件・事故・自然災害等に対処するため「危機管理マニュアル」を常に見直している。	
② 成果	・小中学校ごとに通学路の安全点検や防犯訓練を実施した。	
③ 課題	・当町において、インフラ整備の充実や大規模な自然災害等がないことから徐々に防災意識が気薄している。	
④ 評価	B	

2. 具体的施策	②安全確保のための地域との連携	
① 主な取組状況	・地域における見守り活動として、「子ども110番の家」や不審者情報ネットワーク等の活用や、コミュニティースクールの特性等を活かし、地域ぐるみでの児童生徒の安全確保に努めている。	
② 成果	・地域における見守り活動により、令和元年度の不審者情報は、2件で、平成30年度より4件減少した。	
③ 課題	・「子ども110番の家」ののぼり代、コミュニティースクールの委員への報償費及び委員（町内会長等）への郵便料等、財源の維持が課題である。	
④ 評価	B	

【基本施策】 3 学校教育の充実

【重点施策】 (11) 食育の推進

評価区分	A：十分達成できた
	B：概ね達成できた
	C：やや不十分である
	D：不十分である

1. 具体的施策	①食育の計画的な推進	
① 主な取組状況	<p>・栄養教諭と連携した食に関する指導計画を作成し、給食を提供している町内の全小・中学校で、栄養教諭の専門性を活かし給食を生きた教材として活用した授業を実施している。</p> <p>また、学校給食試食会やPTA料理教室などを開催し、家庭及び地域との連携を図り、保護者の食に関する意識を高める働きかけをしている。</p>	
② 成果	<p>・児童生徒の食への関心が高まり、給食を食べる意欲に繋がり残食が減少傾向であるほか、食に対する自己管理能力の高まりが見られる。</p> <p>さらに、食育の授業で児童生徒が作成したメニューの給食への採用など実践的な成果のほか、家庭における食生活の改善が図られている。</p>	
③ 課題	<p>・児童生徒が食育の授業や給食で学んだ知識を食習慣として定着させていくために、家庭との更なる連携が必要である。</p>	
④ 評価	A	

2. 具体的施策	②地元産食材の推進	
① 主な取組状況	<p>・七飯産の食材をふんだんに活用した「プレミアムななえデー」を毎月1～2回設定し、掲示資料等を作成して啓発しているほか、毎日の給食にも積極的に地元産品を使用している。</p> <p>また、これまで給食において使用実績のなかった食材についても、積極的に生産者との意思疎通を図り、新たな地場産品の食材利用を図っている。</p>	
② 成果	<p>・地域の食材や自然、食文化産業等への理解が深まり、食への感謝の心や愛郷心を育むことができた。</p> <p>また、以前は使用していなかった新たな地場産品を、給食に取り入れることができた。</p>	
③ 課題	<p>・年間を通して七飯産の食材を給食に使用できるように、関係機関等との更なる連携を図り、より幅広い地場産品を取り入れていく必要がある。</p>	
④ 評価	B	

【基本施策】 3 学校教育の充実

【重点施策】 (11) 食育の推進

評価区分	A：十分達成できた
	B：概ね達成できた
	C：やや不十分である
	D：不十分である

1. 具体的施策	③学校給食会計の安定化、公会計への移行	
① 主な取組状況	<ul style="list-style-type: none"> ・督促状及び催告状の送付に加えて平成30年度から訪問徴収、令和元年度からは更に電話督促を実施している。 ・また、主食や牛乳を含む食材の高騰から、平成31年4月より給食費の値上げを行っている。 	
② 成果	<ul style="list-style-type: none"> ・収納率は若干ではあるが、前年度と比較して0.05ポイント上昇している。 	
③ 課題	<ul style="list-style-type: none"> ・更なる収納率の向上のため、今後とも継続した努力が必要である。 ・また、公会計化への移行が検討事項となっている。 	
④ 評価	C	

【基本施策】 3 学校教育の充実

【重点施策】 (12) 教育環境の整備・充実

評価区分	A：十分達成できた
	B：概ね達成できた
	C：やや不十分である
	D：不十分である

1. 具体的施策	①大沼地区小中学校の統廃合	
① 主な取組状況	地元町内会代表、各PTA代表からなる大沼地区義務教育学校開設準備委員会を令和元年度は6回開催し、統廃合に向けた準備を行った。	
② 成果	道南初の義務教育学校として、大沼岳陽学校が開校した。	
③ 課題	特になし	
④ 評価	A	

2. 具体的施策	②学校備品の整備・充実	
① 主な取組状況	教材備品、情報機器の整備や庁用備品の整備を計画的に購入した。	
② 成果	学習指導要領に基づく、教材備品の購入及び年次計画を立て、児童生徒の椅子を購入した。	
③ 課題	予算の確保が課題である。	
④ 評価	A	

【基本施策】 3 学校教育の充実

【重点施策】 (12) 教育環境の整備・充実

評価区分	A：十分達成できた
	B：概ね達成できた
	C：やや不十分である
	D：不十分である

1. 具体的施策	③奨学金の利用促進	
① 主な取組状況	七飯町育英基金については、年1回3月に申請を受け付けているが、その際には町広報誌、ホームページで周知しており、制度の利用促進を図っている。	
② 成果	5件（金額で120万円）利用があり、他の制度の利用も考慮すると概ね活用されている。	
③ 課題	現在は年度当初のみの貸付しかできないため、年度途中での家庭環境の急変等による需用には対応できていない。	
④ 評価	B	

2. 具体的施策	④就学援助費の見直し	
① 主な取組状況	・ 準要保護生体の認定基準を令和4年度から現在の世帯所得から世帯収入へ変更するため、生活実態に見合った適切な収入を把握する。	
② 成果	・ 現準要保護認定世帯を世帯収入により算定した場合のシミュレーションを行った。	
③ 課題	・ 次年度以降、保護者等への周知方法が課題である。	
④ 評価	C	

【基本施策】 3 学校教育の充実

【重点施策】 (12) 教育環境の整備・充実

評価区分	A：十分達成できた
	B：概ね達成できた
	C：やや不十分である
	D：不十分である

1. 具体的施策	⑤ 校長・教頭住宅のあり方	
① 主な取組状況	小中学校の隣接地または校区内に校長、教頭が居住できる住宅（直営、民間借上）を整備している。	
② 成果	・校長、教頭が校区内に居住することは、地域とともにある学校づくりを推進することに影響力が認められる。	
③ 課題	・教員住宅の維持管理に係る費用増大が課題である。 情報伝達や交通の便が良くなり、校区内に居住しなくても、一定の影響力は維持できると思われることから、そのあり方の検討を進める。	
④ 評価	B	

2. 具体的施策	⑥ 対外競技に係る補助金の見直し	
① 主な取組状況	・部活動における対外試合等の参加費や、交通費、宿泊費の一部を補助している。	
② 成果	・地区大会への参加費や全道・全国大会へ出場する機会も多くなり、補助金件数・額ともに増加傾向であるが、児童生徒の体力向上等に寄与した。	
③ 課題	・対外競技補助金は、近年、生徒減等により地区大会を経ないで全道大会等への出場をしている部活もあることから、その基準の見直しが急務となっている。	
④ 評価	C	

【基本施策】 4 生涯学習の推進

【重点施策】 (1) 生涯学習

評価区分	A：十分達成できた
	B：概ね達成できた
	C：やや不十分である
	D：不十分である

1. 具体的施策	①生涯学習機能の充実、行政サービスの向上	
① 主な取組状況	<ul style="list-style-type: none"> ・女性団体や読み聞かせサークルをはじめとする、町内社会教育団体への支援 ・子どもチャレンジ講座の開催 ・公民館講座、地域セミナーの開催 	
② 成果	<ul style="list-style-type: none"> ・各団体の活動の活性化に寄与 ・親子を対象に、年中行事に合わせた物づくりイベントを開催することで親子の絆を深めた。 ・各種講座を開催することで、教養の向上、健康増進を図ることができた。 	
③ 課題	<ul style="list-style-type: none"> ・各団体ともに高齢化が進んでいる。 ・各種講座への講座は年々減少傾向にあり、その対策として3年ほどで講座内容を見直したり工夫はしているが、さほど受講者の増加には繋がっていない。 	
④ 評価	B	

2. 具体的施策	②社会教育施設の計画的・効率的な整備	
① 主な取組状況	<ul style="list-style-type: none"> ・文化センター・歴史館などの各社会教育施設のインターネット環境の整備として、フリーWi-Fiを設置 ・図書館建設事業の実施の検討とそれに伴う七飯町立地適正化計画の策定、都市計画や第5次七飯町総合計画の見直しに向けた準備 ・各施設の維持管理にかかる修繕 	
② 成果	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネット環境の充実 ・各施設の故障箇所や不具合の改善 	
③ 課題	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館建設事業の実施の判断、財源の確保 ・老朽化が進む各施設の効率的な改修計画の策定 ・会館使用料の見直し 	
④ 評価	C	

【基本施策】 4 生涯学習の推進

【重点施策】 (1) 生涯学習

評価区分	A：十分達成できた
	B：概ね達成できた
	C：やや不十分である
	D：不十分である

1. 具体的施策	③老人大学の講座内容等の検討	
① 主な取組状況	<ul style="list-style-type: none"> ・七飯、大沼、大中山の3地区で老人大学を開設 ・開設期間は、5月から翌年2月までの10ヶ月間 ・講座は年間28講座を基本とし、「式」「教養」「実技」「行事」「自主」の各分類を年間開設数の範囲内で設定 ・大沼老大はR2年度で閉講となる。 	
② 成果	<ul style="list-style-type: none"> ・少子高齢化が進む現代社会の中で、高齢者が適応できる知識や技能を学習する機会として、また、社会活動への参加を促進し、自ら老いを楽しむことを目的とした生涯学習の場として広く受け入れられた。 	
③ 課題	<ul style="list-style-type: none"> ・R2年度で閉講する大沼老大にかわる、大沼地区における高齢者の新たな活動の場の確保とニーズに合わせた生涯学習機会の提供をどうするかが課題である。 	
④ 評価	A	

担当課：B

【基本施策】 4 生涯学習の推進

【重点施策】 (2) 青少年の健全育成

評価区分	A：十分達成できた
	B：概ね達成できた
	C：やや不十分である
	D：不十分である

1. 具体的施策	① 各種活動・体験を通じて、心身ともにたくましい青少年の育成	
① 主な取組状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ミニバレーボール大会やかるた大会などの子ども会行事の支援 ・七飯音頭（盆踊り・太鼓）講習会の実施 ・ななえ吹奏楽祭の開催 	
② 成果	・子ども会会員同士の交流を深めるとともに、子ども会活動の充実と活性化に寄与	
③ 課題	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども会加入児童数の減少 ・余暇の時間を持て余している児童生徒の減少（児童生徒の繁忙化） 	
④ 評価	B	

【基本施策】 4 生涯学習の推進

【重点施策】 (3) 家庭と地域の教育力の向上

評価区分	A：十分達成できた
	B：概ね達成できた
	C：やや不十分である
	D：不十分である

1. 具体的施策	① 学校・家庭・地域の連携と生活習慣の定着化	
① 主な取組状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ファミリー絵画展の実施 ・大沼地区での通学合宿（モデル事業）の実施 ・全国学力・学習状況調査における生活習慣等に関する説明会の開催 	
② 成果	<ul style="list-style-type: none"> ・小学生による家族をテーマにした絵画展を開催することで、家族を大切にするという家庭教育への意識の高揚が図られた。 ・通学合宿では、保護者や地域の人々が協力することにより、大沼地区の連帯感が醸成された。 	
③ 課題	<ul style="list-style-type: none"> ・例年開催している、全国学力・学習状況調査における生活習慣等に関する説明会は、年々、参加者が減少しており、保護者の子どもたちの生活習慣への意識の低さが伺える。 	
④ 評価	C	

【基本施策】 4 生涯学習の推進

【重点施策】 (4) 芸術・文化の振興

評価区分	A：十分達成できた
	B：概ね達成できた
	C：やや不十分である
	D：不十分である

1. 具体的施策	① 各種芸術文化団体等の創作活動の奨励、 芸術鑑賞の拡充	
① 主な取組状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 町民文化祭（各地区文化祭）、パイオニアフェスティバルの開催 ・ 七飯町文化協会主催による舞台公演の開催 ・ 劇団四季「こころの劇場」の招致 	
② 成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文化活動の発表の場を提供し、文化活動の進行と発展を図ることができた。 ・ 良質な芸術文化の鑑賞機会の提供を図ることができた。 ・ 「こころの劇場」の演劇鑑賞を通じて、生命の大切さ、人を思いやる心、信じる喜びなどを児童たちに伝えることができた。 	
③ 課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文化祭・パイオニアフェスティバルともに、減少する参加者及び来場者に対する取組が必要である。 ・ 令和元年度については、支出の伴わない共催公演や宝くじ助成金を受けることが出来たためバラエティに富んだ公演を提供できたが、少ない補助金のなかで効率的な事業公演を展開することは、担当者にとっては大きな負担である。 	
④ 評価	A	

【基本施策】 4 生涯学習の推進

【重点施策】 (5) 文化財の保護・管理の推進

評価区分	A：十分達成できた
	B：概ね達成できた
	C：やや不十分である
	D：不十分である

1. 具体的施策	①文化財の保存整備と積極的な活用	
① 主な取組状況	<ul style="list-style-type: none"> ・町内の文化財、史跡における草刈りなど環境整備の実施 ・ジュニア探検クラブの開催 ・歴史館だより「ピチャリ」の発行と広報ななえへの「ななえ探訪記」の掲載 	
② 成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ジュニア探検クラブでは、地元の自然や歴史を題材にした体験学習により、子どもたちの探究心を育てることが出来た。 ・町内の文化財や史跡を説明した「ピチャリ」や「ななえ探訪記」を掲載することで町民への周知と啓発を図ることが出来た。 	
③ 課題	<ul style="list-style-type: none"> ・広報ななえへの「ななえ探訪記」の寄稿の必要性とその頻度について検討・見直しが必要である。 	
④ 評価	B	

2. 具体的施策	②歴史館の活用	
① 主な取組状況	<ul style="list-style-type: none"> ・夜の博物館の開催 ・歴史、民俗、自然などをテーマとした企画展示の開催 ・学習サービス室の配架の改善ならびに図書紹介の拡充 ・歴史館屋外見本園で育成しているリンゴやブドウを活用した、ジャムの製造・販売 	
② 成果	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史や文化財、郷土の自然について学び、学習意欲の向上と「知る」楽しさを感じる場を提供することが出来た。 ・身近なテーマを用いて、来館者に歴史や文化財に興味を持ってもらえた。 ・新刊本をはじめ蔵書を手に取り、読書する来館者が増えた。 	
③ 課題	<ul style="list-style-type: none"> ・特になし 	
④ 評価	A	

【基本施策】 4 生涯学習の推進

【重点施策】 (6) 生涯スポーツの推進

評価区分	A：十分達成できた
	B：概ね達成できた
	C：やや不十分である
	D：不十分である

1. 具体的施策	①子どもたちへの運動の習慣化の推進	
① 主な取組状況	・子ども対象の各種教室を開催（別紙資料1の1のとおり）	
② 成果	・児童数が減少傾向にある中でも、各教室への参加人数は一定数を保っている状況である。	
③ 課題	・各教室における講師及び指導者の高齢化や後継者の不在	
④ 評価	B	

2. 具体的施策	②スポーツ合宿誘致推進とスポーツへの関心高揚	
① 主な取組状況	(合宿誘致) ・別紙資料1の2のとおり (関心高揚) ・別紙資料2の1のとおり	
② 成果	(合宿誘致) ・自然環境の評価は高く、合宿を希望するチーム数も増加傾向にある。 (関心高揚) ・スポーツイベントとして定着しており、一定の成果をあげている。	
③ 課題	(合宿誘致) ・合宿受入れ可能な宿泊施設の確保及び練習場所の確保 ・合宿チームや選手との交流(スポーツ教室等)を実施できなかった。 (関心高揚) ・施設の特性上種目の偏りがある。 ・施設の老朽化が顕著となっており、整備を進めなければならない。	
④ 評価	B	

【基本施策】 4 生涯学習の推進

【重点施策】 (6) 生涯スポーツの推進

評価区分	A：十分達成できた
	B：概ね達成できた
	C：やや不十分である
	D：不十分である

1. 具体的施策	③ 対外競技参加補助金の見直し	
① 主な取組状況	・ 中学校教頭との打合せを1回行ったものの、令和2年度からの実施には至らなかった。	
② 成果	・ 中学校へは、教育委員会の考え方を説明できた。	
③ 課題	・ 保護者への説明等見直しに関し更なる打合せが必要。	
④ 評価	C	

1. 令和元年度各種教室（子ども対象）

番号	事業名	期間	会場	参加人数	備考
1	ちびっこ（親子）サッカー教室	5月11日（土）～7月27日（土）	東大沼多目的グラウンド	110名	6回開催
2	小学生水泳教室・検定会	7月27日（土）～7月30日（火）	町民プール	156名	4回開催
3	小学生ミニバレーボール教室	10月2日（水）～11月27日（水）	スポーツセンター	214名	7回開催
4	小学生スキー教室	1月8日（水）～1月10日（金）	函館七飯スノーパーク他	367名	

2. 令和元年度スポーツ合宿

番号	競技名	チーム名	期間	宿泊施設	参加人数	過去合宿実績
1	陸上（男子）	コニカミノルタ陸上競技部	6月27日（木）～7月10日（水）	ステーションホテル旭屋	選手 3名 スタッフ 2名	なし
2	陸上（女子）	ユニバーサルエンターテイメントアスリートクラブ	7月1日（月）～7月7日（日）	函館大沼プリンスホテル	選手 13名 スタッフ 4名	なし
3	陸上（女子）	デンソー女子陸上長距離部	8月3日（土）～8月13日（火）	函館大沼プリンスホテル	選手 12名 スタッフ 7名	6回 (H23～H28)
4	陸上（女子）	ノーリツ女子陸上競技部	7月29日（月）～8月11日（日）	留の湯	選手 9名 スタッフ 3名	10回 (H21～H30)
			8月16日（金）～9月2日（月）	函館大沼プリンスホテル		
5	陸上（女子）	アンダーアーマー	8月14日（水）～9月3日（火）	函館大沼プリンスホテル	選手 1名 スタッフ 2名	なし
6	陸上（女子）	ワコール	8月19日（月）～9月9日（月）	函館大沼プリンスホテル	選手 3名 スタッフ 4名	なし
7	陸上（女子）	積水化学女子陸上競技部	8月25日（日）～9月2日（月）	ステーションホテル旭屋	選手 12名 スタッフ 5名	5回 (H15, H17～H20)
8	陸上（男子）	GMOアスリート	8月26日（月）～9月2日（月）	函館大沼プリンスホテル	選手 10名 スタッフ 5名	2回 (H29～H30)
			8月16日（金）～9月2日（月）	函館大沼プリンスホテル		
9	陸上（男子）	横浜DeNAランニングクラブ	9月30日（月）～10月12日（土）	ステーションホテル旭屋	選手 8名 スタッフ 4名	4回 (H26～H29)

1. 令和元年度各種スポーツイベント

番号	事業名	期間	会場	参加人数	備考
1	大沼湖畔駅伝競走大会	4月29日(月)	大沼公園	499名	
2	トルナーレガールズチャレンジカップ	7月27日(土)～7月30日(火)	東大沼多目的グラウンド	111名	
3	トルナーレチャレンジカップ(U12)	9月14日(土)～9月15日(日)	東大沼多目的グラウンド	399名	
4	町民スポーツ大会(15種目)	8月25日(日)～10月27日(日)	本町多目的グラウンド他	485名	
5	少年少女フットサル大会	2月15日(土)～2月16日(日)	スポーツセンター	139名	